■スパイス＆ハーブ検定を受けて■

もともと、カトルエピスや五香粉を自分で作ってみたり、スパイスは好きでしたが、それでも検定を受ける前は、単に漠然とした「好き」でしかありませんでした。でも、ある時にふと「もっとスパイスの知識があったら、もっと楽しめるのかな？」と思い、スパイスを学ぶにはどんな方法があるのかな、と。そこでスパイス＆ハーブ検定の存在を知りました。アラフィフの自分にとって、とても久しぶり、それこそ何十年ぶりの「勉強」ではありましたが、まずはチャレンジしてみよう、と思いました。

勉強を始めてみると、暗記が必要なことも多く、若い頃より記憶力も下がってはいましたが、やはりもともと好きなものに関することなので覚える過程自体も意外と楽しめました。
基本的には公式テキストをベースに学んでいきましたが、知らないスパイスやハーブが登場するとパソコンでスパイス本体や産地や料理等の写真を調べつつ学びを進めていきました。
もともと自宅にはいくつかスパイスやハーブがあったので、記憶力や集中力を高める「ローズマリー」を机の傍に置いて勉強してみたり、口臭を抑える「クローブ」を口に含ませて気分をスッキリさせてみたりと、今まで知らなかった「用途」も試してみました。

そんなふうに香りや効果を実感しながらの勉強法は、実験しているようでワクワクと楽しかったです。そして調べていくうちに、知らなかったスパイスやハーブについて、
「へえ～」
「こんなものあるんだ」と思うことから始まり
「どんな香り、味のスパイス（ハーブ）なんだろう？」
「実際に味わってみたいな」と思うようになりました。
そして、「日本でも入手できるのかな？」と、まずは気になる数種類のスパイスやハーブを取り寄せてみました。新しいスパイスが届くと、新しい良い香りや味わいに刺激を受けたり、癒されたり。ヨーロッパの人々がこぞってスパイスの争奪戦に明け暮れていたのも、気持ちがわかります。そうして数種類のスパイスやハーブを取り寄せて試してみると、もっともっと他のものも試したくなります。また新しいものが届くと、新しい香りや味わいに出会えて感動します。料理に使ってみよう、サシェにしてみよう、お茶にしてみよう、と、色々試してみました。試すたびに感動が生まれます。そのうちに、だんだんと、「自分のオリジナルでミックススパイスも作ってみたいな…」という気持ちになってきました。そう思いついてからは、取り寄せるスパイスの種類も更に増えました。東京や神奈川のスパイスショップに足を運び、川崎や新大久保の異国情緒あふれるお店で海外のような雰囲気にワクワク、ドキドキしながらたくさんのスパイスやハーブを選びました。
ヨーロッパ系のドライハーブはなかなかお店で見つけることができなかったので、ネットで注文し、気づいたら自宅キッチンは数十種類のスパイスやハーブやハーブティでいっぱいに。

家族のびっくり呆れ顔をよそに、あれやこれやとミックス、配合を試しつつ、検定の方も、最初は 2 級、その次は 1 級と、順調に級をあげていきました。そして 3 つの種類のオリジナルミックススパイスを完成。スパイス＆ハーブ検定も、1 級に合格することができました！

現在は仕事の傍ら、3 種のミックススパイスを、イベントやマルシェ、小売店での委託販売、ネット販売等で販売しています。

私のオリジナルミックススパイスには、普通のスーパーなどでは購入しづらい「チャイブ」や「タラゴン」「ピンクペッパー」などを配合しています。試食を行うと、お客様から「美味しい！」「初めての味！」「びっくり！」などと仰っていただけることがあります。

私はお言葉を聞きながら心の中で「うんうん！そうですよね！私も数年前までは知りませんでしたもの！」とつぶやいてしまいます。だって、スパイス＆ハーブ検定で「勉強」しなければ、私もきっと出会えることのなかったスパイスやハーブたちなんですから。

また、購入されたお客さまの多くから「また買いたい」とリピートしていただくこともあります。それも、結構な数のお客様がリピートしてくださるのです。

そんな時、ふと、「チャイブ」や「タラゴン」は、もうお客様の馴染みのハーブになれたのかもしれない、と思います。そうすると、心があったかいような、何ともいえない幸せな気持ちになります。

私が新しいスパイスやハーブに出会って感動した気持ちを、お客様にお伝えすることができたのかも知れないな、と。そして同じように感動していただけたのかも知れないな、と思うのです。そうすると、心がホクホクと温かくなります。ミックススパイスづくりを始めて良かった！と心から思う瞬間です。

もともとグラフィックデザイナーとして働いており、現在進行形でデザイナーの仕事もしていますが、ミックススパイス作りは、細々とでもこれからもずっと続けていきたいと思っています。デザインの仕事も大好きですし、もちろん魅力的ですが、スパイスは、食という人の最も基本的で大切な営みに関われることなので、「人に喜んでもらえている、幸せを感じてもらっている」と感じることができるからです。

ミックススパイスづくりは、私の「新しいステージ」になりました。そしてこんなに幸せなステージへのきっかけとなったスパイス＆ハーブ検定は、まさに私自身のステップアップだったんだな、と思っています。

長くなりましたが、私の「新しいステージ」に導いてくれた、きっかけを作ってくれたスパイス＆ハーブ検定に心から感謝しています。

また今年も、たくさんの方がスパイス＆ハーブ検定を受験されるといいな、と思います。

受験される方の「新しいステージ」になるかも知れない、と思いますので。

今後も、益々のご発展をお祈り申し上げます！